

全日制 県立南稜高等学校（普通科）

令和8年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査に重みをつけて選抜する。
(2) 調査書の「特別活動等の記録」（「その他の項目」の校外の活動を含む）、特に特別活動等において実績を残した者、生徒会活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。

選抜資料

○学力検査の扱い [500点]

○調査書の扱い	1年	2年	3年	(1 : 1 : 3) (225点)	} [320点]
				特別活動等の記録の得点 (25点)	
				その他の項目の得点 (70点)	

○その他の資料 なし

一般募集

●第1次選抜（80%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	500点	334点	実施しない	834点

●第2次選抜（15%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	500点	400点	実施しない	900点

●第3次選抜（5%を入学許可候補者とする）

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点及び他の項目の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（25点）】

○学級活動・生徒会活動・学校行事 ※例えば、以下の実績等に応じ得点を加算する。
生徒会長、生徒会副会長、生徒会本部役員、専門委員長、学級委員、行事委員長など

【その他の項目の得点（70点）】

- 部活動等 ※例えば、以下の実績等に応じ得点を加算する
運動部：全国・関東大会出場、県大会出場、郡市大会及び市大会等における上位の成績など
部長、副部長など、部活動の活動状況など
文化部：全国・関東大会への出場・出展、県大会等への出場・出展など
部長、副部長など、部活動の活動状況など
○運動部・文化部に準じて評価できるものは同様に評価する。
○資格取得等 ※以下の資格等の取得状況に応じ得点を加算する。
英語検定3級以上、TOEIC L&R 300点以上、TOEIC Bridge L&R 60点以上、漢字検定3級以上、数学検定3級以上

第2志望 普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。

その他 外国人特別選抜を実施する。

全日制 県立南稜高等学校（外国語科）

令和8年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査に重みをつけて選抜する。
(2) 調査書の「特別活動等の記録」（「その他の項目」の校外の活動を含む）、特に特別活動等において実績を残した者、生徒会活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。
(3) 学力検査の英語の得点について傾斜配点する。

選抜資料

○学力検査の扱い 傾斜配点（英語） [600点]

○調査書の扱い
1年 2年 3年
学習の記録の得点 (1 : 1 : 3) (225点)
特別活動等の記録の得点 (25点)
その他の項目の得点 (70点)

○その他の資料 なし

一般募集

●第1次選抜（80%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	600点	400点	実施しない	1000点

●第2次選抜（20%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	600点	480点	実施しない	1080点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（25点）】

○学級活動・生徒会活動・学校行事 ※例えば、以下の実績等に応じ得点を加算する。
生徒会長、生徒会副会長、生徒会本部役員、専門委員長、学級委員、行事委員長など

【その他の項目の得点（70点）】

○部活動等 ※例えば、以下の実績等に応じ得点を加算する
運動部：全国・関東大会出場、県大会出場、都市大会及び市大会等における上位の成績など
部長、副部長など、部活動の活動状況など

文化部：全国・関東大会への出場・出展、県大会等への出場・出展など
部長、副部長など、部活動の活動状況など

○運動部・文化部に準じて評価できるものは同様に評価する。

○資格取得等 ※以下の資格等の取得状況に応じ得点を加算する。
英語検定3級以上、TOEIC L&R 300点以上、TOEIC Bridge L&R 60点以上、漢字検定3級以上、数学検定3級以上

第2志望 普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。

その他 外国人特別選抜を実施する。